

2009 子ども達を支援する会 休日支援事業

第6回休日支援事業
つきたてのおもちを食べよう！

期 日 平成22年1月30日（土）
活動場所 種市小学校 体育館
参加者 児童 54名
保護者 6名
支援する会 24名

平成21年度の活動の様子をお知らせします。



第6回支援事業は、「つきたてのおもちを食べよう！」でした。支援する会のみなさんが、前日にもち米や食材の下準備をしてくださいました。そして、当日。体育館のブルーシートの上に臼と杵、のし板が準備され、いよいよ餅つきの開始です。いつもよりもたくさんの参加者で、体育館は熱気ムンムンでした。

まずは、お手本。アラヨッ！



よく見ていろよ！ホイサッ！

うわ〜。重いよ〜。ヨイショ。



さすが、男の子！その調子

しっかりガンバ！おじさんが付いてるぞ



あら、ジョン先生、上手なこと！



ようし！つくぞ〜

おじさん、ありがとう。

ワタシモ、チヨウセン、シテムマス。（ALTのジョン先生）



どれ、おじさんが手伝ってあげるから頑張って！



支援する会のメンバーのお手本を見て「よーし、ほくも」と挑んだ餅つきでしたが・・・。杵の重さにとまどい足元がふらふら。それでも、「よいしょ！」と力いっぱい杵を振りおろし満足気でした。

つきあがったお餅を麺棒で延ばし、包丁で切っていきます。すりこぎを使ってゴマすり体験もしました。すり鉢を初めて見る子どもも結構いたようです。



さあ、はじめは手でのばしましょう。

手でのばした後は、綿棒で平らにのばすんだよ。よく見てて。



包丁で押すようにして切るんだよ。



切り口にカタクリ粉をつけて出来上がり。



おじちゃん、じょうずだね。



ゴマは、こつやってするんだよ。



20回ずつすり棒を回したら交代だよ。

ゴマのいいにおいがしてきたね！

ハ～イ、ほくたちのすったゴマどうでしょう。



餅が出来上がり、いよいよ会食です。おなかは、もうぺこぺこ。皿の上に、ゴマ餅、雑煮餅、よもぎ餅、きなこ餅、あんこ餅とカラフルに載せてもらい、支援する会の方が差し入れてくれた自家製の漬物と合わせて食べるお餅は最高でした。



おかわりもありますよ。たくさん食べてね

うわー。どれもおいしそう。

ジョン先生と一緒に食べられて最高！

モチツキ、トッテモチ、タノシカッタ、デス



自分たちでついたお餅は、とびっきりおいしいです。

おかわりをしま～す！

子どもたちを支援する会のみなさんのおかげで、今年も、餅つきを体験しながら、つくたての美味しいお餅を食べることができました。ALTのジョン先生も一緒に参加してくださり、子どもたちは大喜びでした。レトルトパックのお餅をスーパー等から購入して食べるようになってきている中で、子どもたちは、今回もまた、ふるさつを感じる貴重な体験をすることができました。